

2020年1月15日

小型真空蒸着装置 VTR-060M/ERH 使用に関して

利用規定

各研究室の利用責任者から操作法の講習（オペレーター制度）を受け、操作法を熟知した者に対してのみ、使用を許可します。各研究室オペレーターは利用責任者を含めて3人までです。利用責任者は各研究室の先生（指導教員）から指名を受けています。

基本ルール

- a) 利用責任者から機器の取り扱いや操作方法をしっかりと教わる。
- b) チャンバー内は、試料設置の際以外は、常に減圧状態で保存する。
- c) 利用時は必ず、手袋を用いる。真空系を素手で触らない。
- d) 蒸着物の管理は、各研究室で行う。
- e) 使用後は、チャンバー内部（ガラス・金属部）に付着した蒸着物をしっかりと拭き取って、現状復帰する。
- f) 使用後は、分子ポンプが十分に冷めてから（電源を落としてから30分以上静置）、電源を落とす。その際、内圧調整用のバルブを必ず開けて、オイルの逆流を防ぐ。

トラブル時の対応

- [1] 各研究室の利用責任者に確認を取る
- [2] トラブルを確認し、当該使用者がルールに則り、機器を扱っているか確認する。
- [3] 使用方法が間違っていたら、再度使用方法の講習をする。
- [4] 利用責任者だけでは対応出来ない場合、根岸研 助教 川脇 (5769) まで連絡する。
※直接 ULVAC に連絡することは厳禁

利用料金（単価）

1時間あたり500円を徴収する。利用状況によって、使用料を変更する場合があります。その他、装置使用に関して必要な消耗品（蒸着物を含む）については、別途、各研究室にてご負担をお願いします。